

医療法人 貴和会 防府病院

基本理念 以和為貴（貴和の精神で医療と福祉を行い広く社会に貢献する）

基本方針 わたしたちは、広く社会を含めたチーム医療を行い開かれた医療・福祉サービスをめざします

- ・患者さんの人権を尊重した精神科医療を行います。
- ・地域と連携して疾病の予防、治療、社会復帰のお手伝いをいたします。
- ・精神障害に対する地域への理解・普及啓蒙活動を行います。



院内認定看護師（褥瘡対策）



昨年度より始まった「院内認定研修会」制度。昨年は、褥瘡の認定看護師育成でした。褥瘡対策委員として、患者個々に合わせたケアを行うため、褥瘡ケアへの知識・技術を高めたいと考えたスタッフ2名の看護師が研修会に参加しました。

1年かけて、褥瘡基礎知識の自己学習・皮膚科医師の講義・理解度テスト、褥瘡ケア（褥瘡処置・ポジショニング・体位変換）技術試験、ケースレポート試験が行われ、2名共に1年間のプログラムを無事修了し、晴れて

「院内褥瘡認定看護師」となりました。

2名は、「院内認定修了で満足せずこれからも患者さんによりよいケアを提供できるよう、専門性を高めるために自己研鑽に励んでいきたいと思いません」と抱負を語っていました。



小林看護師



寺本看護師

新入職員紹介



氏名：隈元 新吉

生年月日：平成10年8月16日

血液型：O型

趣味：ホラーゲーム・ホラー映画・心霊映像・プロレスデスマッチ鑑賞、心霊スポット・廃墟の画像を見る。

防府病院に就職しての抱負：看護師として頑張って成長したいです。



氏名：高橋 佑輝

生年月日：平成10年4月30日

血液型：O型

趣味：バスケットボール、読書

防府病院に就職しての抱負：たくさんの方から学ぶ姿勢を持ち続けていきたいです。よろしくお願いいいたします。

花見散歩

認知症治療病棟では、4月5日に院内の桜の花見に出かけました。病棟からも見える桜の木ですが、ベンチに腰掛け、お日さまや風に当たりながら見上げる桜の花は格別でした。また、近隣の菜の花や山桜等と一緒に眺め春の訪れを肌で感じる事ができた時間となりました。



新型コロナウイルス感染症の流行により、認知症治療病棟の患者さんにとっては約2年ぶりの病棟外への散歩とあって、参加された方は皆口々に「久しぶりの外は気持ちがいいね」「いい運動になった」と話されていました。



デイケアお花見

「今年の桜の開花はいつか。桜が満開になる日時はいつか。」3月初旬より、ニュースやテレビの天気予報の情報をもとに、利用者の方とスタッフが一緒に予測して、花見の日程を決定しました。今年は、その予測がばっちり当たり、4月4日に満開の中、お花見ができました。天候にも恵まれ、お弁当を屋外で食べたり、俳句をひねったりと、ゆったりとした時間を過ごせました。



編集後記

デイケアのお花見の様子

私ごとですが5/10母の日に初めてカーネーションを渡しました。その母の日ですが5月の第2日曜日と決まっており、発祥はアメリカ、ウェストヴァージニア州でアンナ・ジャービスという女性が亡き母を追悼するため、フィラデルフィアの教会で白いカーネーションを配ったのが始まりだそうです。

アンナは白いカーネーションを配りましたが、現在では赤いカーネーションが主であり、その理由として亡くなっていたら白色、健在であれば赤色と特別な意味があるそうです。他にもピンクは感謝、青は永遠の幸福と色にも様々な理由があるそうですが、皆さんも来年機会がありましたら特別なカーネーションを送っていただけたら喜んでいただけるのではないのでしょうか。